

令和4年度 第3回岡山市都市・消防政策審議会

と き 令和5年2月8日(水) 9:30~11:40

ところ 市役所本庁舎 1階 多目的ルーム

出席者委員 西山会長、中村副会長、氏原委員、勝矢委員、小嶋委員、
佐藤委員、嶋田委員、本田委員、八百板委員

岡山市 平澤都市整備局長、林都市・公園担当局長、内海次長、
今井道路部長、原田住宅・建築部長、深井道路計画課長、戸田住宅課長

事務局：都市企画総務課

◎議 事

①都市計画道路大元二日市町線の事業再評価について

○主な意見等

(意見) 用地交渉の進捗状況と見通しはどうか。

(回答) 残り地権者はわずかとなっており、引き続き粘り強く交渉を進めていく。

(意見) 事業が長期化しているが、地元への説明は行うのか。

(回答) 事業効果の早期発現のため、一部区間での供用開始を考えていく。また、工事発注の際に地元には説明を行っていく。

(意見) ぜひ、早期完成に向けて事業を進めていただきたい。

(回答) ー

○審議結果 都市計画道路大元二日市町線の事業再評価について、承認とする。

②県道岡山吉井線(三野工区)の事業再評価について

○主な意見等

(意見) バイパス区間は暫定2車線整備ということでよいか。

(回答) 事業効果の早期発現のため、今回の事業では暫定2車線としている。将来的には4車線化の計画となっている。

(意見) ぜひ、早期完成に向けて事業を進めていただきたい。

(回答) ー

○審議結果 県道岡山吉井線(三野工区)の事業再評価について、承認とする。

③県道岡山児島線(バイパス)の事業再評価について

○主な意見等

(意見) 将来交通量の根拠は何を使っているのか。

(回答) 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査結果を基に推計を行っている。

(意見) ぜひ、早期完成に向けて事業を進めていただきたい。

(回答) ー

○審議結果 県道岡山児島線（バイパス）の事業再評価について、承認とする。

④岡山市営住宅等長寿命化計画の改定について

○主な意見等

[5.3 市営住宅等の需要の見通しに基づく将来のストック量の推計]

(意見) 30年後の推計結果について、総世帯数および公営住宅の入居資格世帯数は、人口減少や少子高齢化等により、もっと大きく減少するのではないのか。

(回答) 世帯数については、世帯分離や核家族化等により人口に比べて減少が緩やかであること、公営住宅の入居資格世帯数については、高齢者世帯の減少率が小さいことなどが影響している。

(意見) 民間の空家が増加していることから、市営住宅の役割や民間活力の利用など、住宅施策としてどのように考えているか。

(回答) 民間賃貸住宅との役割分担を考えながら、多様化する住宅確保要配慮者へ市営住宅の供給を引き続き図ってまいりたい。

[3.1 市営住宅等の概要]，[6.1 1次判定]等

(意見) 市営住宅におけるバリアフリーなどの福祉対応の観点を、しっかりと計画内に取り入れる。

(回答) バリアフリー対応については重要課題として捉えており、今後もしっかりと取り組みたい。

(意見) 地域コミュニティの中の市営住宅として、周辺地域との繋がりやまちづくりに果たす役割を考慮する。

(回答) 世代間交流や地域コミュニティなど、まちづくりの中で市営住宅が果たす役割について考えてまいりたい。

○審議結果 岡山市営住宅等長寿命化計画の改定について、承認とする。

(以下余白)